

苫小牧市ひとり親家庭学習支援事業東部及び西部会場運営委託業務
提案書作成要領

1 業務名

苫小牧市ひとり親家庭学習支援事業東部及び西部会場運営委託業務

2 企画提案書の作成、提出

次に掲げるところにより企画提案書等を作成し、提出するものとする。

(1) 企画提案書（任意様式）

- ア A4判、片面印刷で25ページ以内とし、ページの通し番号を付すこと
- イ 文書の補完のために写真、イラスト等を用いることも可とする。
- ウ 企画提案は、一企画提案者につき一つ限りとする。
- エ 企画提案書の提出期限後の訂正、追加、差替え及び再提出は認めない。
- オ 表紙、目次及び参考見積書はページ数にカウントしない。
- カ 文字サイズは10ポイント以上とする。

(2) 参考見積書

3 企画提案内容

本業務仕様書の条件を満たす内容とし、次に掲げる項目順に提案すること

(1) 業務目的の理解と実績

- ア 現状課題の理解
ひとり親家庭等の子育ての現状や課題等を理解しているか。
- イ 業務目的の理解
児童の基礎学力の向上や学習習慣の定着等、本業務の目的を理解しているか。
- ウ 学習支援事業の実績
学習支援事業の実績又は類似する事業の実績や成果などはあるか。

(2) 計画の具体性と効果

- ア 実施会場の確保
仕様書の条件を満たす実施会場は確保されているか。
- イ 実施日時、回数
仕様書の条件を満たす実施日時、回数となっているか。
警報発令時等の休校連絡体制は十分か。
- ウ 学習支援の実施方法
学習支援のカリキュラム及び実施方法は具体的かつ効果的か。
レクリエーションは効果的か。

エ コーディネーター、管理者、支援員の確保

コーディネーター及び管理者は経験豊富な人材を確保できるか。

支援員はひとり親家庭の子どもに配慮できる人材を確保できるか。

オ 安全配慮

支援員や児童にかかる加入保険は適切か。

カ 独自の提案

実現可能な独自の取り組み、工夫があるか。又、その内容は具体的かつ適切なものか。

キ 見積積算根拠の妥当性

予算額上限の範囲内で実施可能か。又、見積の積算根拠は妥当であるか。

ク 個人情報の保護

個人情報保護の体制が確立されており、信頼できる内容と認められるか。

4 提出

- (1) 提出部数 10 部
- (2) 提出場所 苫小牧市旭町4丁目5番6号
苫小牧市健康こども部こども支援課
電話：0144-32-6416
- (3) 提出期限 令和6年3月13日(水)午後5時15分(必着)
- (4) 提出方法 提出場所に持参もしくは郵送
※郵送の場合は、書留又は簡易書留による。

5 問合せ先

上記、提出場所と同じ。